

南信州広域連合第3回広域連合会議 結果報告

日時：令和4年6月15日(水) 14:30～15:25

場所：県飯田合同庁舎301号会議室(講堂)

【出席者】14市町村長、副管理者

〔南信州地域振興局〕丹羽局長

〔飯田建設事務所〕太田所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長・玉井福祉課長

〔下伊那郡町村会〕岡庭事務局長

〔飯田広域消防〕有賀消防長・北澤次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕飯田事務長

〔事務局〕吉川事務局長・小椋事務局次長兼総務課長・伊藤地域医療福祉連携課長

野牧広域振興係長・伊藤庶務係長・松澤庶務係主事

1 開会…14:30

2 広域連合長あいさつ

先だつての三六災害60年シンポジウム大変お疲れ様でした。梅雨の時季になる度に行政関係者として思い出さなければいけない災害であるが、シンポジウムの中で改めて先人の方々のお話しをお伺いすることができ貴重な時間となった。我々首長は住民の方々の命を預かっている立場でもあるので、改めて災害対応に力を入れるとともに、過去の経験を後世に伝えていくような取組みを継続していきたい。

信州大学新学部の誘致に関しては、6月20日に信州大学新学部誘致推進協議会総会を飯田文化会館で開催する。是非、ご都合をつけていただき多くの方に参加してもらいたい。

新型コロナに関しては、当圏域においても比較的落ち着いた状況になっている。これから様々な会合等も予定されていると思うが、書面決議ではなく出来る限り工夫をして開催していけたらと思っている。

3 協議・報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について 【南信州地域振興局長・飯田保健福祉事務所長】

*南信州地域振興局長からコロナ感染警戒基準の見直し、県内の警戒レベルの現状、マスク着用目安について説明がなされた。飯田保健福祉事務所長からワクチン接種の説明がなされた。

(主な意見等)

飯田保健福祉事務所長：感染警戒レベルが「1」となるには、1日の感染者数が6.5人以下となる必要がある。7月から飯田合同庁舎でワクチン接種を開始する。

副連合長：幼児への接種は必要か。むしろ感染した方がよいか。副反応が心配である。

飯田保健福祉事務所長：自分ならどうするかと聞かれれば、接種させると答える。人には考え方の多様性があり強制はできない。

連合長：1、2回目と異なるワクチン(ノババックス)を打って効果はどうか。

飯田保健福祉事務所長：1、2回目と異なる場合でも一定の効果が期待できる。

- (2) 2022 信州ねんりんピック「長野県シニア作品展」の開催について 【飯田保健福祉事務所福祉課長】
～資料No. 1～
*飯田保健福祉事務所福祉課長（長寿社会開発センター飯伊支部長）から説明がなされた。当圏域で初めての開催である。
→ 質疑等なし
- (3) 信州大学新学部誘致の取組みについて 【事務局長】 ～資料No. 2～
*信州大学新学部誘致推進協議会総会を6月20日に飯田文化会館で開催する。各首長におかれてはぜひ出席をお願いしたい。
→ 質疑等なし
- (4) 看護師等確保対策修学資金について 【事務局地域医療福祉連携課長】
*事務局から口頭報告。応募13名中、10名を選考した。6月16日に通知を送付し、7月から貸与を開始する。受給者累計は62名。令和4年度は29名である。
→ 質疑等なし
- (5) 信州木曾看護専門学校入試の広域連合推薦枠について 【事務局地域医療福祉連携課長】
～資料No. 3～
*資料に基づき事務局から説明。了承される。
→ 質疑等なし
- (6) ご当地ナンバープレートへの対応について 【事務局長】
*事務局から説明。導入に向けた検討作業に着手することを確認した。
(主な意見等)
連合長：アンケート結果によっては立ち止まることもあり得る。
天龍村長：経費はどうか。
事務局：詳細はこれからである。少なくともアンケートの印刷、郵送費用が見込まれる。今後臨時会で補正予算をお願いすることとなる。
連合長：7月にいくつかの名称案を出したい。
- (7) 飯田広域消防本部から 【消防長・消防次長兼総務課長】 ～資料No. 4～
*はじめに6月13日に発生した救急車の交通事故の報告と陳謝があった。危険予知の再教育を行う。その後、熱中症予防の広報活動の計画、熱中症疑いによる救急搬送の状況、市町村別火災発生状況の報告がなされた。
→ 質疑等なし
- (8) 後援依頼について 【事務局庶務係長】 ～資料No. 5～
*資料に基づき事務局から説明。おひさま進歩エネルギー株式会社から小学生の夏休みエコイベントへの後援依頼があり、後援することが了承された。

(9) その他

【高森町長】

*ひまわりプロジェクトについて説明がなされた。本日ひまわりの種をお配りした。ウクライナ、ロシアの花である「ひまわり」を咲かせ、その後回収した種を使いひまわり油を販売し、ウクライナへの支援に充てたい。協力をお願いする。

【阿智村長】

*先だつての拡大版地域戦略会議で話のあった県の医師バンクとはなにか。

飯田保健福祉事務所長：ドクターバンクと言ひ、奨学金制度である。信大や他大学の医学生、100何名が受給している。もともと、医師の少ないところへの派遣が目的であったが、県内格差の拡大につながったとの指摘もある。

連合長：飯田市も県のドクターバンクに相談して、千代地区の診療所に新たな医師が着任した例がある。

4 長野県から

【飯田建設事務所長】

*6月は梅雨の時季であり、土砂災害の危険性も高まる。是非、この機会に自身の居住地域の危険箇所を確認していただき、危険な状態になったらどこに避難するかなど確認いただきたい。

【飯田保健福祉事務所長】

*毎年行っているものだが、今年もスマートフォンアプリ、協会けんぽウォークによる「ウォーキング大賞」を実施する。是非、各事業所で取組んでいただきたい。

5 当面の日程について

6月20日 信州大学新学部誘致推進協議会
6月23日 南信州地域交通問題協議会
7月20日 広域連合会議

6 その他

特になし

7 閉会…15:25